


様式ID				NTA0KSE030010010											
相 続 税 の 申 告 書 第 3 表															
財産を取得した人のうちに農業相続人がいる場合の各人の算出税額の計算書															
<div>被相続人</div> <div>E01</div>															
私は、租税特別措置法第70条の6第1項の規定による農地等についての相続税の納税猶予の適用を受けます。				相続税の納税猶予の適用を受ける農業相続人の氏名及び年齢											
				氏名		年齢(歳)		氏名		年齢(歳)		氏名		年齢(歳)	
				E02		G01		E03		G02		E04		G03	
被相続人から相続、遺贈や相続時精算課税に係る贈与によって財産を取得した人のうちに農業相続人がいる場合には、特例農地等については農業投資価格によって課税財産の価額を計算することになりますので、その被相続人から財産を取得した全ての人は、この表によって各人の算出税額を計算します。															
財産を取得した人の氏名				(各人の合計)				E05		E06		E07			
課税価格の計算	取得財産の価額(円)	農業相続人(第12表⑤)	①	G04		G18		G28		G38					
		その他の人(第1表①+第1表②)	②	G05		G19		G29		G39					
	債務及び葬式費用の金額(円)(第1表③)		③	G06		G20		G30		G40					
	純資産価額(円)((①-③)又は(②-③))(赤字のときは0)		④	G07		G21		G31		G41					
	純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額(円)(第1表⑤)		⑤	G08		G22		G32		G42					
	課税価格(円)(④+⑤)(1,000円未満切捨て)		⑥	Ⓐ	G09		G23		G33		G43				
各人の算出税額の計算	相続税の総額(円)(第2表⑪)(100円未満切捨て)		⑦	G10											
	あん分割合		⑧	1.00		C01		C02		C03					
	算出税額(円)(⑦×各人の⑧)		⑨	G11		G24		G34		G44					
	農業相続人の納税猶予の基となる税額(円)	相続税の総額の差額(100円未満切捨て)	⑩	G12		(第1表の⑦の金額)		—	(この表の⑦の金額)						
		農業投資価格超過額(第12表③)	⑪	Ⓑ	G13		G16		—	G17					
		各人へのあん分額(⑩×各人の⑪÷Ⓑ)	⑫	G14		G25		G35		G45					
	各人の算出税額(円)(⑨+⑫)		⑬	G15		G26		G36		G46					
			G15		G27		G37		G47						
財産を取得した人の氏名				E08		E09		E10		E11					
課税価格の計算	取得財産の価額(円)	農業相続人(第12表⑤)	①	G48		G58		G68		G78					
		その他の人(第1表①+第1表②)	②	G49		G59		G69		G79					
	債務及び葬式費用の金額(円)(第1表③)		③	G50		G60		G70		G80					
	純資産価額(円)((①-③)又は(②-③))(赤字のときは0)		④	G51		G61		G71		G81					
	純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額(円)(第1表⑤)		⑤	G52		G62		G72		G82					
	課税価格(円)(④+⑤)(1,000円未満切捨て)		⑥	G53		G63		G73		G83					
各人の算出税額の計算	相続税の総額(第2表⑪)		⑦												
	あん分割合		⑧	C04		C05		C06		C07					
	算出税額(円)(⑦×各人の⑧)		⑨	G54		G64		G74		G84					
	農業相続人の納税猶予の基となる税額(円)	相続税の総額の差額	⑩												
		農業投資価格超過額(第12表③)	⑪	G55		G65		G75		G85					
		各人へのあん分額(⑩×各人の⑪÷Ⓑ)	⑫	G56		G66		G76		G86					
	各人の算出税額(円)(⑨+⑫)		⑬	G57		G67		G77		G87					
(注) 1 「各人の算出税額の計算」の「農業相続人の納税猶予の基となる税額」欄は、農業相続人だけが記入します。 2 各人の⑬欄の金額を第1表のその人の「算出税額⑩」欄に転記します。 この場合、第1表の「一般の場合」の「あん分割合⑧」欄及び「算出税額⑨」欄の記入を行う必要はありません。															
(平成26年分以降用)															